

市公式SNSでも市内のできごとやイベント、まちの風景などを配信しています！ぜひ登録をよろしくお願ひします！

まちのできごとを写真とともにご紹介

まちフォト



手紙の書き方体験授業

大切な人へ思いが届きますように…

7月2日(金)、今津郵便局の大池奈緒子さんを講師に迎え、宇佐小学校2年生19人が暑中見舞いのはがきの書き方を学びました。児童たちは文字の大きさやバランス、書く順番などに気を付けながら、色鉛筆を使って絵を描くなどして、約1時間かけてはがきを完成させました。

児童の江島隆太さんは、コロナ禍で会えない北海道のおじいちゃんとおばあちゃんの体を気遣う心のこもったはがきを書いていました。



安心院シャインマスカット・ピオーネ旬入り宣言式 安心院ぶどうの主力級が登場！

7月1日(木)、大分市公設地方卸売市場で安心院産の「シャインマスカット」と「ピオーネ」の旬入り宣言式が行われました。式にはJAおおいた北部事業部安心院ぶどう部会の生産者らが出席。仲卸のみなさんに試食をしてもらいながら、高い糖度に仕上がったぶどうをPRしていました。

競りでは、シャインマスカットが7房で25万円、ピオーネが7房で3万円の高値をつけました。どちらも種なしで食べやすく、東京など県外にも出荷されており、ふるさと納税の返礼品やお中元としても高い人気を集めています。



東大寺転害門大しめ縄用稻わらの御田植え式 しめ縄でつながる文化・都市交流

7月6日(火)、交流都市である奈良市の東大寺転害門大しめ縄架け替えに伴い、材料となる稻を植える御田植え式が行われました。田植えには、長洲小学校5年生34人が参加し、ぬかるんだ田んぼに足を取られながら田植えひもを目安に苗を丁寧に植えていきました。児童の永元晴也さんは「自分たちが植えた稻がしめ縄になつて東大寺に飾られるのはうれしいです。ぜひ、見に行きたい」と話していました。



競りでは威勢のよい掛け声が飛び交いました

甘い香り、旨みがギュっとつまつたシャインマスカット





LINE
アカウント名
@usacity_pr



Twitter
アカウント名
@usacity_pr



Facebook
「宇佐市」で検索



Instagram
アカウント名
@usacity_pr



交通安全PR動物任命式

ゼブラ「横断歩道」は歩行者優先の目印

7月21日(水)、九州自然動物公園アフリカンサファリで飼育されているシマウマの「サチ」が交通安全PR動物に任命されました。これは、シマウマのゼブラ柄を横断歩道に見立て、夏休みに入った子どもたちに横断歩道でのマナーを呼びかけようと県警が企画したものです。任命式では、神田岳委園長に任命状と動物たちが交通啓発するクリアファイル5,000枚が手渡され、クリアファイルは入園者に配布されました。



宇佐のマチュピチュ「天空の市」グランドオープン 気分はすっかりマチュピチュ気分！

7月25日(日)、宇佐のマチュピチュ展望所で週末と祝日に物産販売する天空の市がグランドオープンを迎えました。オープン初日は、中南米音楽の生演奏が行われる中、直売所にはその日に採れた地元野菜や果物のほかペルーにちなんだインカコーラなどの物産も並び、訪れた観光客は買い物を楽しんでいました。今後は、地域産品を使ったキッチンカーや棚田米の販売などのイベントも予定されています。

両合棚田環境保全活動

高校生と小学生が力を合わせて景観整備

7月15日(木)、国東半島宇佐地域世界農業遺産のシンボルとされる両合棚田で宇佐産業科学高校生徒9人と南院内小学校児童9人が、3アールほどある休耕田にヒマワリの苗約800本を植えました。ヒマワリの苗は同高校で育成したものので、5月下旬ごろから草刈りや雑草除けのシート張りなどの準備も高校生が進めてきました。ヒマワリは8月中旬に大輪の花を咲かせ、両合棚田の夏を彩っています。



天福寺奥の院改修に伴う資材搬入作業

連係プレーで作業もスムーズ

7月18日(日)、横山地区にある天福寺奥の院お堂の老朽化に伴い、改修工事に必要な資材の搬入作業が行われ、地元住民やボランティアなど約60人が参加しました。山の中腹にある岩窟内のお堂までは170段近い急な石段が続き、参加者は2m間隔に広がり手渡しで資材を運び上げていました。改修工事は8月中旬に完了し、今後、国指定重要文化財の塑像三尊仏などの写真パネルも展示される予定です。

